

乞揭示

Department of Mathematics, Kobe University, Colloquium Lecture

神戸大学理学部 数学教室談話会

日時： 2006年12月4日(月) 17:00~18:00

於： 神戸大学理学部B棟428-30号室 (B棟の4階奥です)。

講演者： 桔梗 宏孝 氏 (神戸大学工学部 情報知能工学科)

講演題目： モデル随伴理論について

数理論理学におけるモデル理論を他の分野に応用する場合、モデル完全な公理系のモデルが使われることが多い。定義可能な集合がわかり易いが、表現力もそこそこある場合が重要なようである。このような公理系はその自然な部分公理系のモデル随伴理論 (model companion) となっていることが多い。典型例は体の公理系に対する代数的閉体の公理系である。ただし、与えられた公理系に対しモデル随伴理論がいつもあるとは限らない。これまで他の分野に応用された例を紹介し、また、ある状況におけるモデル随伴理論の存在条件について議論する。

同日16:30より 数学教室 談話室(B棟4F)において講演者を囲んでお茶会を開きます。

皆さま、お気軽にご参加下さい。



問合わせ先：神戸大学理学部数学教室

〒657-8501神戸市灘区六甲台町 1-1

電話 :078-803-5614(齋藤 政彦)

EMAIL : mhsaito@math.kobe-u.ac.jp

